

財政事情

平成25年12月1日公表

菊陽町

ま え が き

この「財政事情」は、地方自治法及び町条例に基づいて、毎年2回（6月1日と12月1日）公表するものです。

今回の12月1日分では、平成24年度普通会計決算の内容を中心に、平成25年度上半期における補正予算の状況及び執行状況などについて、そのあらましを公表いたします。

財 政 事 情

目 次

平成25年12月公表

第1	平成24年度決算の状況	
1	一般会計	3
2	特別会計	6
第2	平成24年度普通会計決算の概要	
1	決算規模等の状況	7
2	地方債の状況	8
3	各種財政指標の状況	9
第3	平成24年度普通会計決算の分析	
1	決算規模	10
2	歳入	10
3	歳出	13
4	決算収支	16
5	経常収支	17
6	財政力指数	17
第4	平成25年度上半期における補正予算の状況	
1	一般会計	18
2	特別会計	18
第5	平成25年度上半期における予算の執行状況	
1	一般会計	19
2	特別会計	21
第6	町税の収入状況	22
第7	町債の状況	24
第8	町有財産の状況	
1	土地・建物	27
2	山林	28
3	有価証券	28
4	出資による権利	29
5	物品	29
6	債権	30
7	基金	30
第9	健全化判断比率及び資金不足比率	31

注 1 各項目についての計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、合計と一致しない場合があります。
 2 数値は、精査の上、変更する場合があります。

第1 平成24年度決算の状況

決算は、一会計年度の歳入歳出予算の執行の実績について作成される確定的な計数表です。また、予算の執行の結果、歳入予算に対する出納の実績、歳出予算の適正な執行及びその成果を調査し、その適否をみるとともに、翌年度予算の執行の際の指針となるものです。

決算は、会計年度終了後において作成され、監査委員の審査に付した後、議会の認定に付すこととされています。

平成24年度決算のあらまし

歳入面では、平成24年度においても厳しい財政事情は変わらず続いており、現行制度の中で可能な限りの財源確保に努めました。主なところでは、平成23年度と比べて財産収入が約1億5,513万円減少し、諸収入では約8,893万円減少しました。

歳出面では、主な事業として学校施設の整備、道路・橋りょうの整備、町営住宅の整備、土地区画整理事業、下水道事業などのまちづくりを進める一方、公債費負担の増加など依然厳しい財政状況にあり、町財政の健全化を目指すため、可能な限りの削減に努めながら、様々な行財政改革を推進し、施策の重点化・効率化を図るとともに、新たな施策にも積極的に取り組んできました。なお、予算の執行にあたっては、職員一人ひとりがコスト意識をもって業務の推進を図りました。

その結果、平成24年度の決算は次のようになりました。

1 一般会計

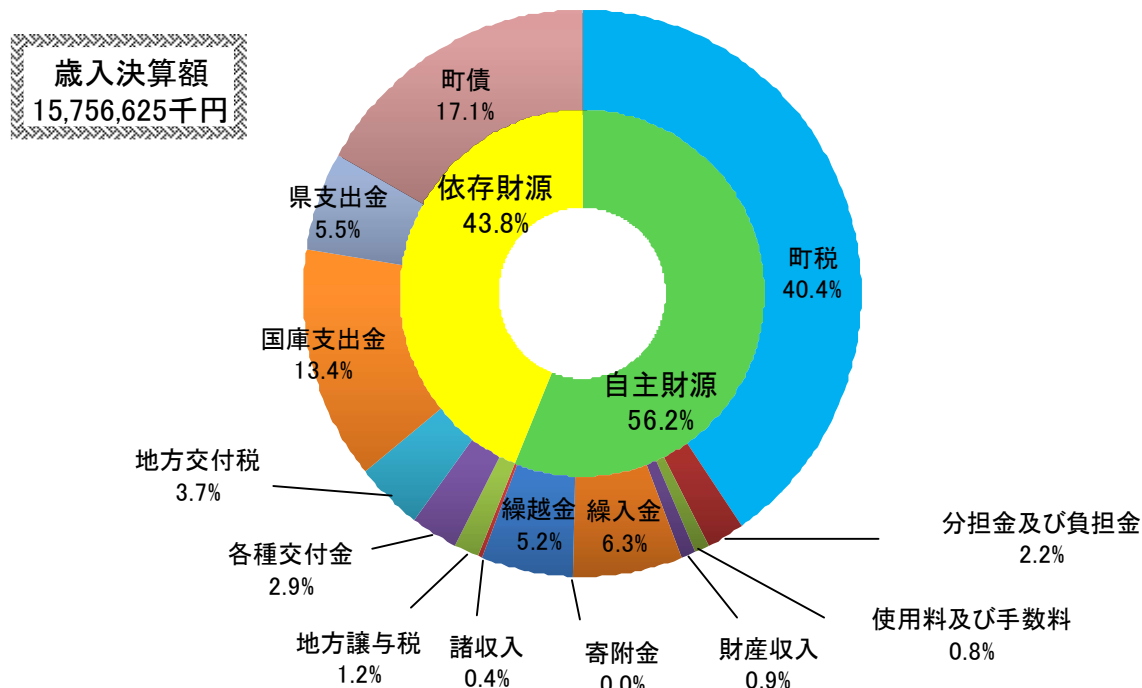
歳入	157億5,662万5千円	(前年度比22.5%増)
歳出	148億5,523万3千円	(前年度比23.4%増)
歳入歳出差引額	9億0,139万2千円	となりました。

内訳は次ページ以降の表及び図のとおりです。

平成24年度一般会計歳入決算額と構成比

(単位:千円、%)

款 別	調定額	収入済額	(不納欠損額) 収入未済額	収入割合
町 税	6,682,331	6,360,251	(8,731) 313,349	95.2
地 方 譲 与 税	182,249	182,249	0	100.0
利 子 割 交 付 金	8,771	8,771	0	100.0
配 当 割 交 付 金	5,950	5,950	0	100.0
株式等譲渡所得割交付金	1,544	1,544	0	100.0
地方消費税交付金	359,969	359,969	0	100.0
ゴルフ場利用税交付金	19,745	19,745	0	100.0
自動車取得税交付金	23,078	23,078	0	100.0
国有提供施設等所在 市町村助成交付金	3,035	3,035	0	100.0
地方特例交付金	28,466	28,466	0	100.0
地 方 交 付 税	586,997	586,997	0	100.0
交通安全対策特別交付金	10,190	10,190	0	100.0
分 担 金 及 び 負 担 金	352,168	342,795	(289) 9,084	97.3
使 用 料 及 び 手 数 料	144,907	135,475	9,432	93.5
国 庫 支 出 金	2,114,031	2,114,031	0	100.0
県 支 出 金	869,509	869,509	0	100.0
財 産 収 入	137,973	137,973	0	100.0
寄 附 金	99	99	0	100.0
繰 入 金	986,356	986,356	0	100.0
繰 越 金	825,391	825,391	0	100.0
諸 収 入	99,784	71,651	28,133	71.8
町 債	2,683,100	2,683,100	0	100.0
合 計	16,125,643	15,756,625	(9,020) 359,998	97.7

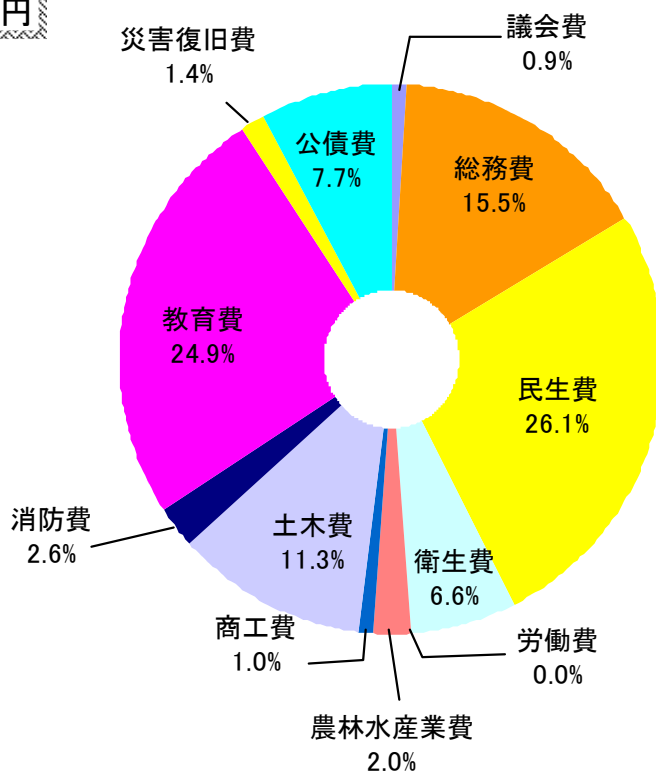


平成24年度一般会計歳出決算額と構成比

(単位:千円、%)

款別	予算現額	支出済額	執行割合
議会費	131,228	128,882	98.2
総務費	2,845,736	2,296,861	80.7
民生費	4,048,319	3,873,763	95.7
衛生費	998,149	973,019	97.5
労働費	5,587	5,025	89.9
農林水産業費	874,839	302,722	34.6
商工費	153,588	149,524	97.4
土木費	1,946,117	1,678,484	86.2
消防費	634,989	389,108	61.3
教育費	4,781,548	3,693,848	77.3
災害復旧費	225,557	214,682	95.2
公債費	1,149,544	1,149,315	100.0
諸支出金	0	0	0.0
予備費	195,614	0	0.0
合計	17,990,815	14,855,233	82.6

歳出決算額
14,692,233千円



2 特別会計

特別会計は、土地取得特別会計他3会計があり、その歳入歳出決算額は次の表のとおりです。

平成24年度特別会計歳入歳出決算額

(単位：千円、%)

会 計 名	歳入				歳出		
	調定額	収入済額	(不納欠損額) 収入未済額	収入 割合	予算現額	支出済額	執行 割合
土地取得特別会計	867,375	867,375	0	100.0	867,556	867,375	100.0
国民健康保険特別会計	3,916,994	3,609,643	(3,448) 303,903	92.2	3,613,017	3,433,178	95.0
介護保険特別会計	1,899,198	1,884,852	(2,845) 11,501	99.2	1,872,641	1,848,635	98.7
後期高齢者医療特別会計	282,606	281,182	(115) 1,309	99.5	277,967	272,216	97.9
合 計	6,966,173	6,643,052	(6,408) 316,713	95.4	6,631,181	6,421,404	96.8

第2 平成24年度普通会計決算の概要

普通会計とは、町の財政状況を把握したり、他の地方公共団体と比較検討したりするために、地方財政統計上、統一的に用いられる会計区分です。この普通会計は、一般会計と特別会計との会計間の繰入れ繰出しといった財源のやりとりを整理した上で、一般会計と特別会計の一部を合算※したものです。

この章では、普通会計決算の概要をもとに、本町財政の現状について説明します。

※本町の普通会計は、一般会計、土地取得特別会計の2会計です。

1 決算規模等の状況

平成24年度の普通会計決算額は、歳入が155億9,362万5千円、歳出が146億9,223万2千円となりました。

平成20年度から平成24年度の決算状況の推移は以下のとおりです。

(単位：千円、人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
歳入決算額	10,502,757	11,659,821	12,418,107	12,866,147	15,593,625
自主財源	7,512,167	7,610,794	7,986,177	8,216,559	8,696,990
地方税	5,963,019	5,954,207	6,243,131	6,161,372	6,360,251
その他	1,549,148	1,656,587	1,743,046	2,055,187	2,336,739
依存財源	2,990,590	4,049,027	4,431,930	4,649,588	6,896,635
地方交付税	318,917	402,560	729,795	661,132	586,997
その他	2,671,673	3,646,467	3,702,135	3,988,456	6,309,638
歳出決算額	9,810,749	10,901,499	11,663,752	12,040,757	14,692,232
義務的経費	3,853,204	3,917,791	4,462,150	4,676,442	4,940,351
人件費	1,642,813	1,626,972	1,612,583	1,677,814	1,740,872
扶助費	794,248	870,868	1,419,454	1,537,156	1,635,440
公債費	1,416,143	1,419,951	1,430,113	1,461,472	1,564,039
投資的経費	1,561,180	1,757,242	1,810,148	2,161,246	4,670,465
その他の経費	4,396,365	5,226,466	5,391,454	5,203,069	5,081,416
年度末人口	35,534	36,389	37,197	37,952	38,821

※地方交付税の計算に用いる人口（転出予定者を含む。）

(1) 歳入について

歳入は、平成23年度は町営住宅建設、小学校建設に伴う国庫支出金の増加により歳入規模が大きくなっており、平成24年度は前年度に引き続き町営住宅建設と小学校建設、さらに複合施設建設開始に伴い国庫支出金及び地方債が増加しました。

地方自治の基幹とも言える一般財源のうち、その大半を占めるのが「地方税」と「地方

交付税」です。

「地方税」は、依然として景気低迷に見られる法人町民税及び町たばこ税の減少はありましたが、個人町民税、固定資産税、軽自動車税については増加が見られ、全体額としては、前年度に比べて増加しています。

一方「地方交付税」は、平成23年度に法人税割の増加により前年度に比べて減少しましたが、平成24年度では、固定資産税（償却資産）の増加により前年度よりも更に減少しました。

(2) 歳出について

平成24年度は、町営住宅建設、小学校の増・改築、複合施設建設等の普通建設事業費の増から歳出総額は140億円を超えています。

「義務的経費」は、町営住宅建設事業、小学校の増・改築事業、複合施設建設事業に伴う公債費の増加等により平成23年度に比べて、5.6%増加しました。

「投資的経費」は、上記建設事業の開始に加えて、平成24年度に発生した災害の復旧事業により前年度と比べて、116.1%増加しました。

2 地方債の状況

平成24年度の地方債残高は、元金を13億9,598万5千円償還し、新たに26億8,310万円借り入れたため、127億4,667万3千円となりました。

平成20年度から平成24年度の地方債残高の推移は以下のとおりです。

(単位：千円)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
地方債発行額	710,300	720,800	896,600	1,379,600	2,683,100
臨時財政対策債	278,200	431,800	510,000	566,800	494,100
元金償還額	1,193,767	1,212,693	1,238,023	1,283,506	1,395,985
地方債残高	12,263,206	11,771,313	11,429,890	11,459,558	12,746,673
臨時財政対策債	2,563,848	2,897,480	3,291,205	3,724,620	4,068,519

(1) 地方債発行額について

各年度の主な地方債の発行としては、道路の整備や土地区画整理事業といった継続事業に加え、平成20年度は原水団地の建設や小学校の耐震補強工事、平成21年度は武蔵ヶ丘中学校耐震補強工事や私立保育所の新設、平成22年度は役場庁舎の耐震補強工事、平成23年度は菊陽中部小学校改築事業や光団地建設事業、防災行政無線デジタル化更新事業、平成24年度は菊陽中部小学校改築事業、光団地建設事業に加えて、菊陽西小学校増築・改修事業と（仮称）菊陽町光の森複合施設建設事業が挙げられます。

(注) 臨時財政対策債：地方交付税制度において、地方財政の財源不足を補てんするため、平成13年度から発行が認められた赤字地方債であり、元利償還金の全額が後年度に交付税措置されます。

(2) 元金償還額について

町の債務である地方債は、後年度に必ず返済しなければなりません、この元金償還額が高くなれば健全な財政運営が滞ることになりかねません。

3 各種財政指標の状況

平成20年度から平成24年度の各種財政指標の推移は以下のとおりです。

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
実質収支比率	6.1%	6.9%	6.7%	7.3%	7.2%
経常収支比率	88.4%	88.7%	83.6%	84.5%	82.9%
財政力指数	0.893	0.948	0.939	0.921%	0.912
公債費負担比率	16.5%	16.0%	14.9%	15.8%	16.2%
実質公債費比率	12.9%	14.6%	14.2%	13.5%	12.2%

- (1) 実質収支比率：標準財政規模（町の標準的な状態で通常収入される一般財源の規模）に対する実質収支額（歳入歳出差引額から翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額）の割合をいいます。
- (2) 経常収支比率：地方税、普通交付税といった経常的な収入のうち、人件費・扶助費・公債費等の経常的な支出に充てなければならないものの割合を示す数値で、この値が高いほど、財政の硬直度高いということになります。概ね75%程度が望ましいとされていますが、本町は公債費や社会福祉費の増加等により、ここ数年超過傾向にあります。
- (3) 財政力指数：標準的な行政活動を行うために必要な一般財源に対する税収入等の割合によって示される指数で、基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間の平均値をいいます。1に近いほど財政基盤が強いとされています。
- (4) 公債費負担比率：公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合で、一般的には、財政運営上、15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされています。
- (5) 実質公債費比率：地方債制度の許可制度が協議制度に移行したことに伴い、公債費比率や起債制限比率に代わる、公債費による財政負担の度合いを判断する指標として、平成18年度から新たに導入された指標です。従来の指標に、下水道などの公営企業が負担している元利償還金への一般会計からの繰出金や、一部事務組合の公債費への町からの負担経費を算入したものです。この実質公債費比率が18%を超えると地方債許可団体、25%を超えると単独事業の起債が認められなくなるなどの制限が課せられます。

第3 平成24年度普通会計決算の分析

この章では、普通会計決算の内容について、より詳しく見ていきます。

1 決算規模

(1) 概況

平成24年度の普通会計の決算額は、

歳入 155億9,362万5千円（前年度 128億6,614万7千円）

歳出 146億9,223万2千円（前年度 120億4,075万7千円）

となっています。

前年度決算額と比べて、

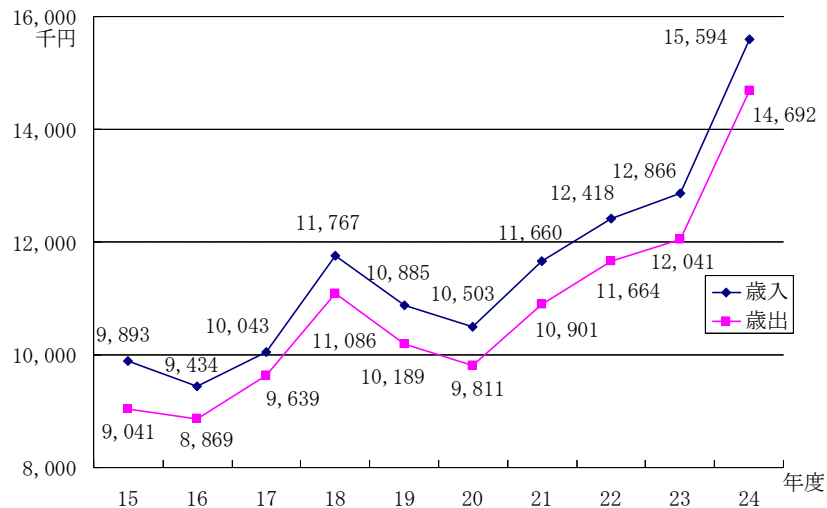
歳入 27億2,747万8千円（21.2%）増

歳出 26億5,147万5千円（22.0%）増 となりました。

(2) 推移

この10年間の決算規模の推移は、図1のとおりです。

図1 決算規模の推移（単位：百万円）



2 歳入

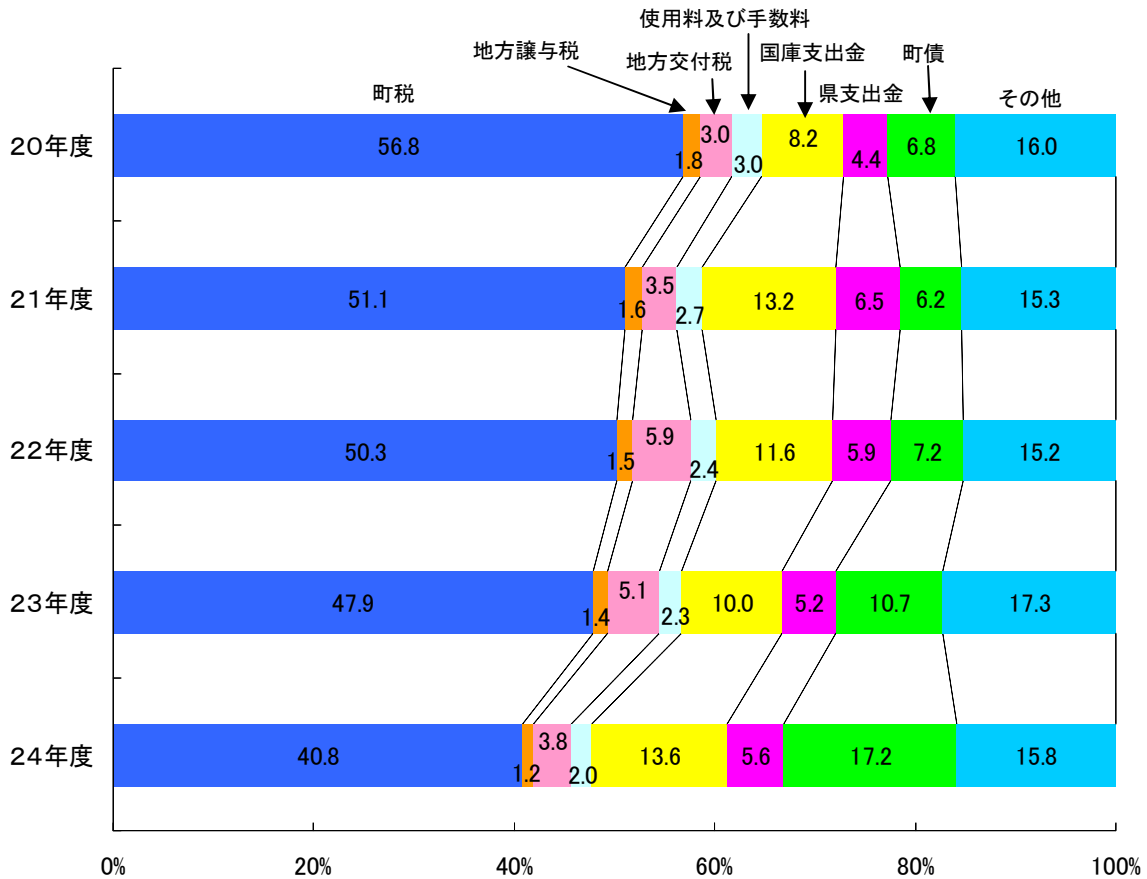
(1) 概況

平成24年度歳入決算額は、155億9,362万5千円で前年度（128億6,614万7千円）と比べて27億2,747万8千円（21.2%）増加しました。

主な歳入項目ごとの決算額及び構成比は、町税63億6,025万1千円（構成比40.8%）が最も多く、次いで町債26億8,310万円（同17.2%）、国庫支出金21億1,706万6千円（同13.6%）、県支出金8億6,950万9千円（同5.6%）の順となっています。

歳入決算の構成比の推移は、図2のとおりです。

図2 歳入決算の構成比の推移（単位：％）



(2) 経常的収入

- ・ 経常的収入とは・・・ 毎年度継続的かつ安定的に収入されるものをいい、歳入構造の安定性を表す指標となるものです。したがって、行政水準の持続的向上を確保していくためには、経常的収入が行政需要の増大に対応していく必要があります。

本町の平成24年度における経常的収入は、前年度に比べ2億1,095万3千円（2.3%）増加しています。

その割合については、建設事業の実施に伴い臨時的収入である国県支出金及び地方債の額の増加により60.9%となり、前年度と比べた場合は11.3%の減となりました。

区分	経常的収入	歳入総額に占める割合	対前年度増加額・率	
	千円	%	千円	%
20年度	7,996,873	76.1	△ 1,505,989	3.9
21年度	8,073,753	69.2	76,880	1.0
22年度	9,368,176	75.4	1,294,423	16.0
23年度	9,291,909	72.2	△ 76,267	△ 0.8
24年度	9,502,862	60.9	210,953	2.3

(3) 一般財源等

- ・一般財源等とは・・・一般財源等とは、その用途が特定されず、どのような経費にも使用できるもので、町税、地方譲与税、地方交付税、各種交付金などがあります。

平成24年度の一般財源等の額は、94億204万1千円で前年度に比べ3億3,442万0千円(3.7%)増加しました。

前年度と比べて、町税が1億9,887万9千円(3.2%)、地方消費税交付金が2,060万9千円(6.0%)、自動車取得税交付金が825万3千円(55.7%)増加しました。

また、歳入総額に占める一般財源等の割合は60.3%となり、前年度と比べて10.2ポイントの減となりました。

※各種交付金とは、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、交通安全対策特別交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金です。

(4) 自主財源と依存財源

歳入総額を、自主的に収入し得る自主財源と、国・県の意思決定等により収入される依存財源とに分類すると、図3のとおりになります。

自主財源の総額は86億9,699万円で、前年度と比べて4億8,043万1千円(5.8%)の増加となっています。

なお、町税の推移は図4のとおりです。

図3 自主財源と依存財源の状況

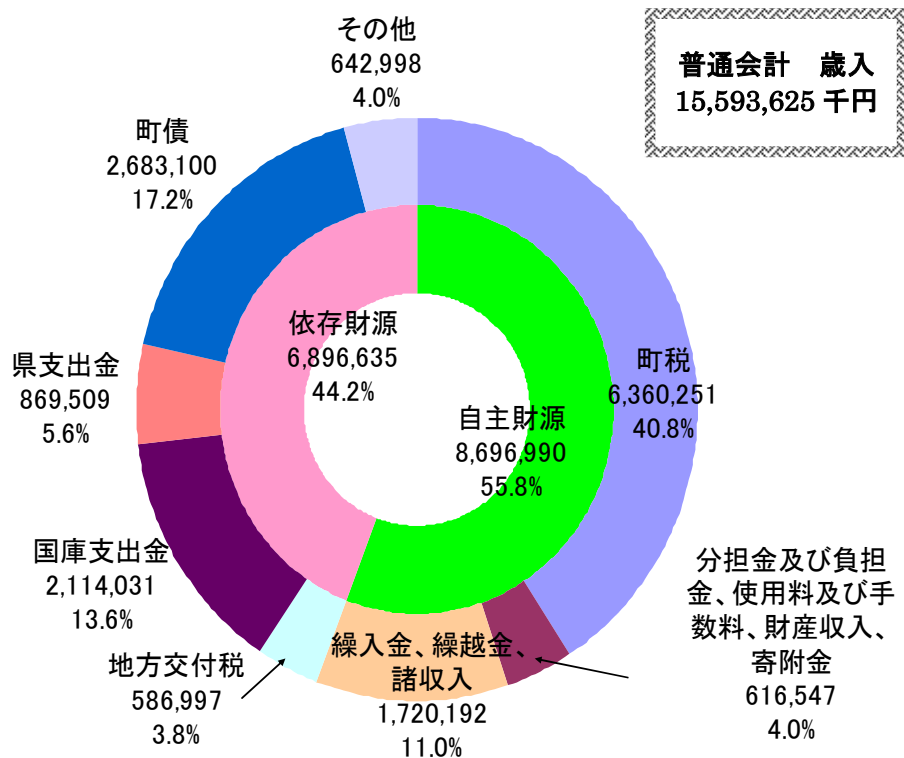
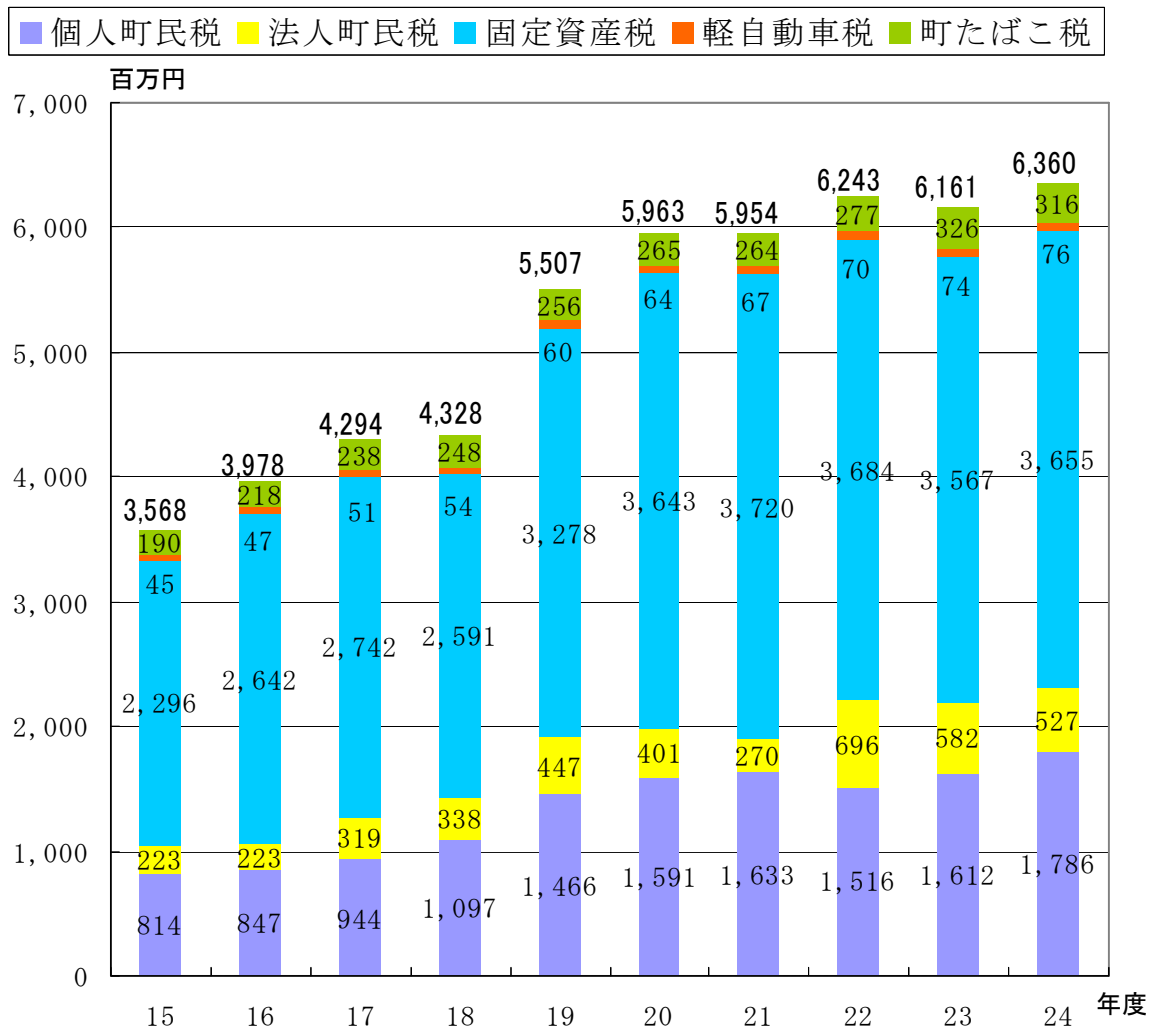


図4 町税の推移



3 歳 出

(1) 概 況

平成24年度の歳出決算額は146億9,223万2千円で、前年度(120億4,075万7千円)と比べて26億5,147万5千円(22.0%)の増加となりました。

(2) 目的別歳出

・目的別歳出とは・・・歳出の目的別分類は、行政活動のどの分野にどれだけの経費が投入されたかをみるためのものです。

歳出決算額の目的別分類及び構成比(図5及び図6)をみると、民生費39億3,602万8千円(構成比26.8%)が最も多く、次いで教育費37億173万3千円(同25.2%)、土木費18億3,310万2千円(同12.5%)、公債費15億6,403万9千円(同10.6%)の順となっています。

図5 目的別歳出決算の内訳

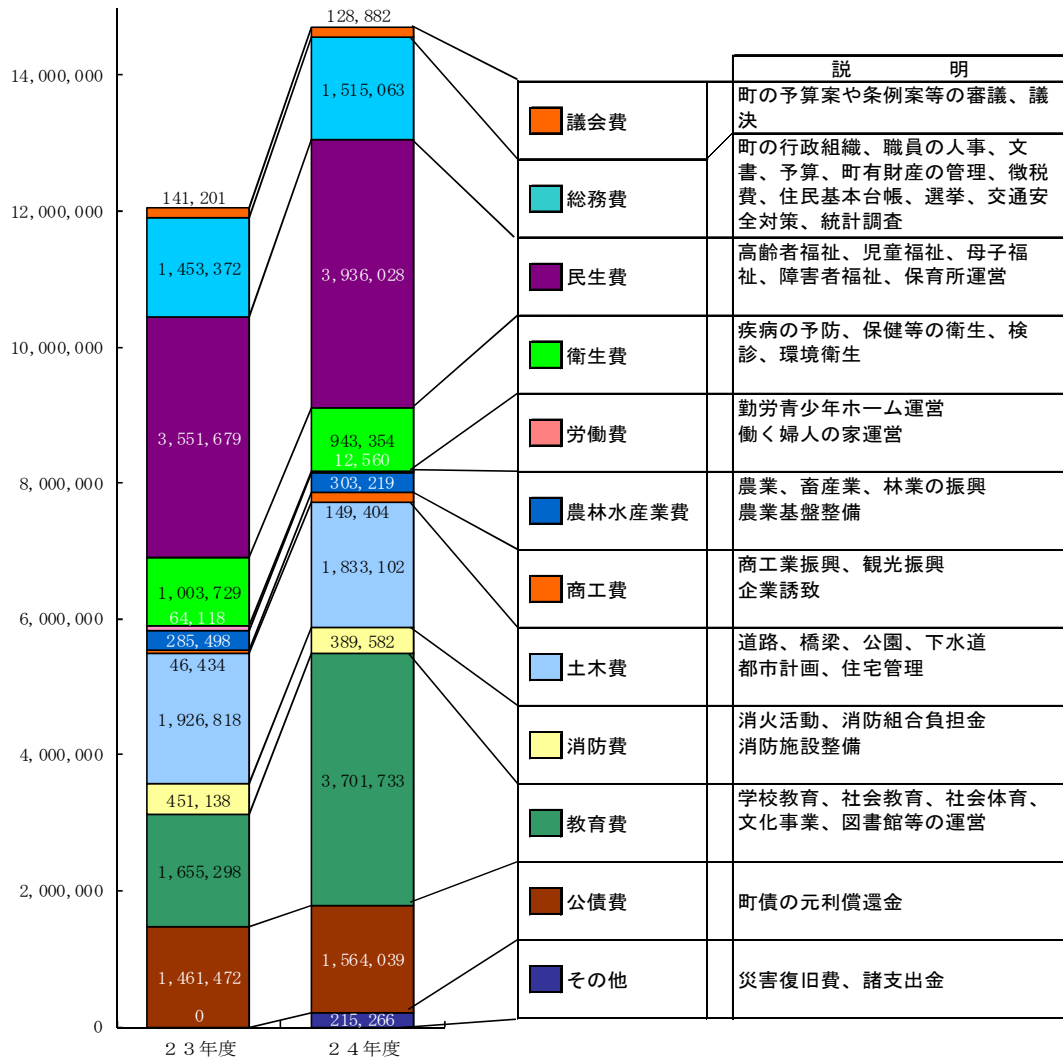
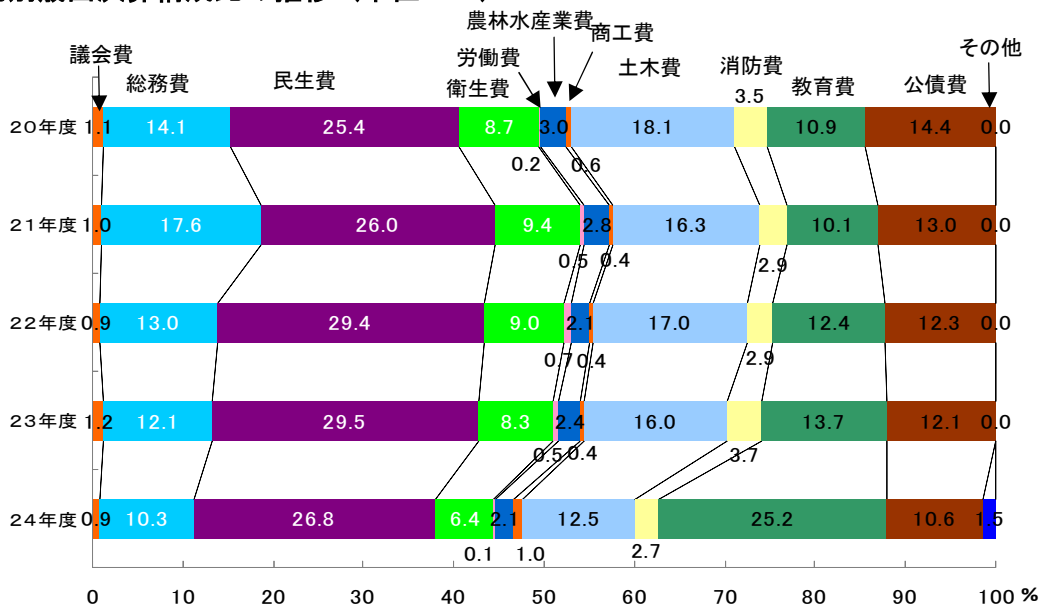


図6 目的別歳出決算構成比の推移（単位：％）



(3) 性質別歳出

(ア) 概況

- ・ 性質別歳出とは・・・ 地方自治体の経費を、性質別に分類すると、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）、投資的経費（普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費）、その他の経費（物件費、補助費等、その他）の3つに大別することができます。

歳出決算額の性質別分類及びその構成比（図7）をみると、義務的経費49億4,035万1千円（構成比33.6%）、投資的経費46億7,046万5千円（同31.8%）、その他の経費50億8,141万6千円（同34.6%）となっています。

これをさらに詳しくみると、普通建設事業費が44億5,519万9千円（同30.3%）で最も大きな割合を占め、次いで補助費等が20億9,015万9千円（同14.2%）、人件費が17億4,087万2千円（同11.9%）となっています。構成比の推移は、図8のとおりです。

図7 性質別歳出決算の内訳

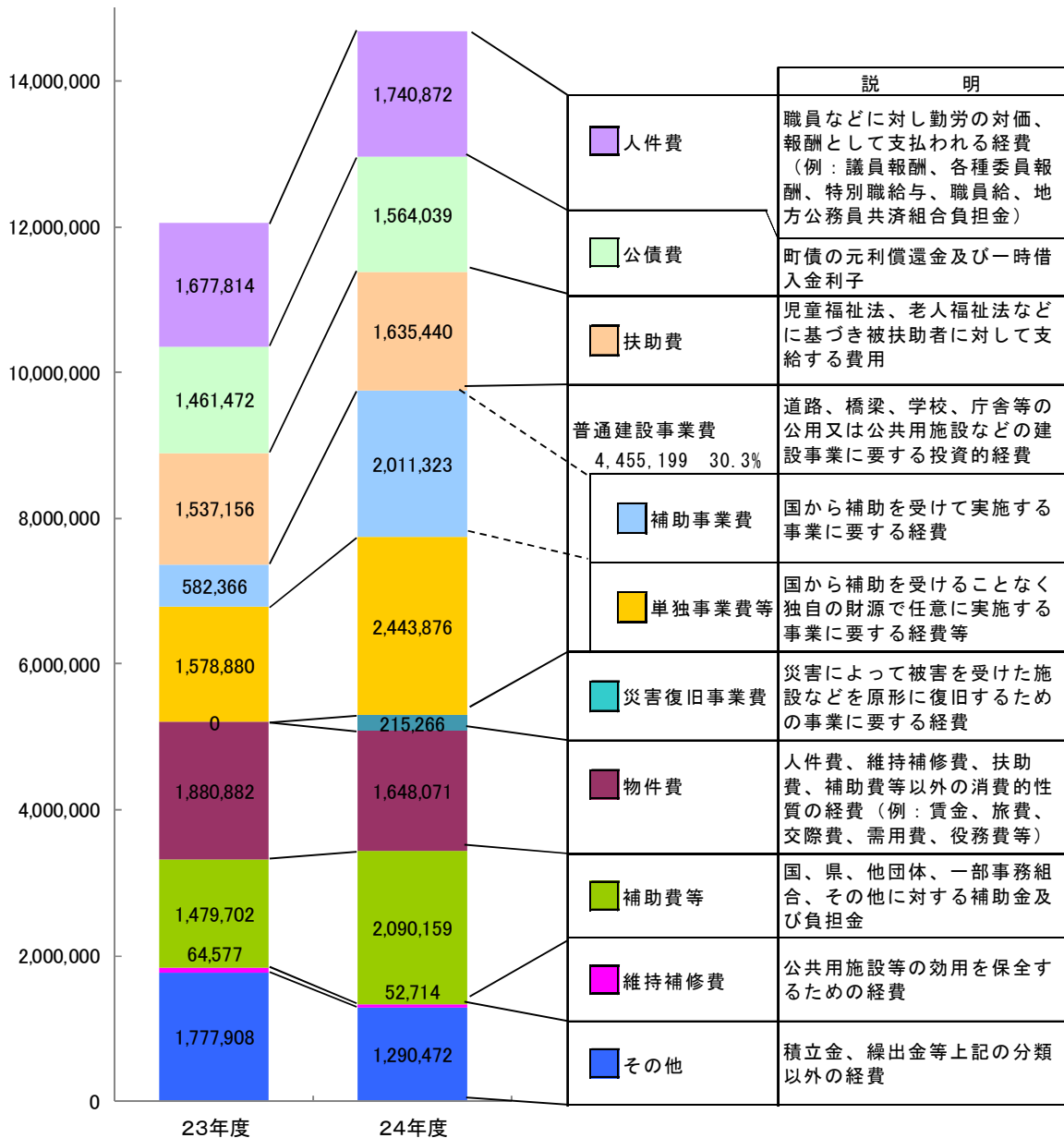
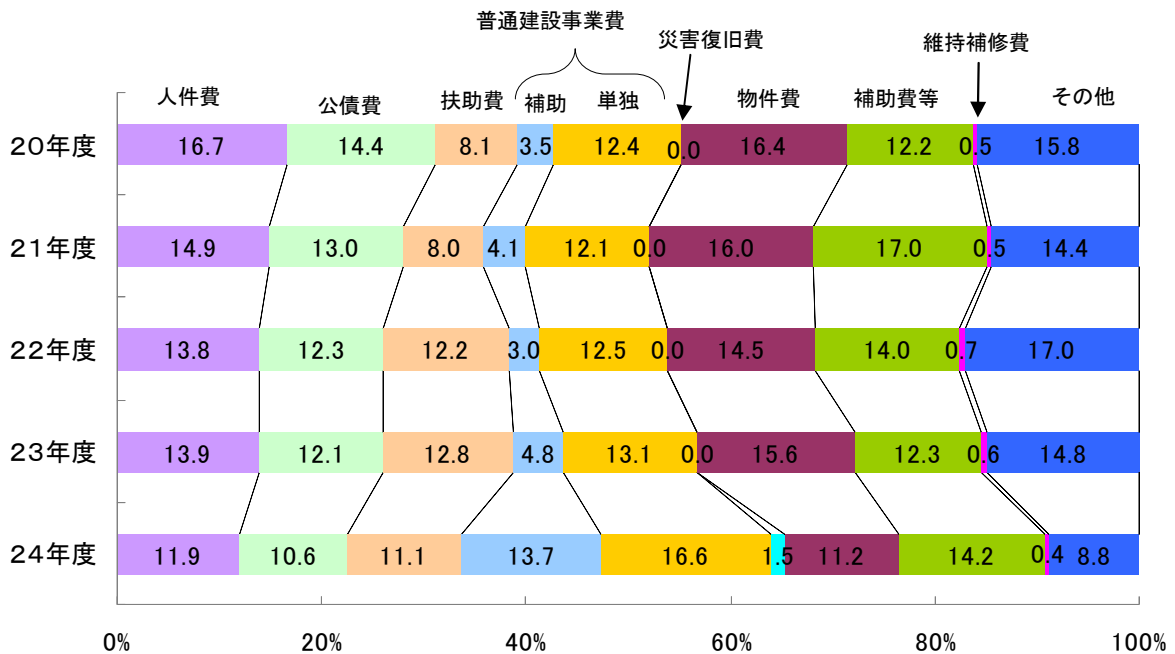


図8 性質別歳出決算構成比の推移（単位：％）



(イ) 経常的経費、義務的経費

- ・ 経常的経費 ・ ・ 毎年度継続的に支出される経費
- ・ 義務的経費 ・ ・ 法令上又はその性質上支出を義務付けられている人件費、扶助費、公債費

これらの経常的経費や義務的経費が、歳出総額に占める割合が高くなれば、財政は硬直化し健全性が失われてくるといわれています。

経常的経費、義務的経費の歳出総額に占める割合の推移は、次のとおりです。

区 分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
経常的経費	76.2%	70.6%	73.6%	72.2%	59.0%
義務的経費	39.3%	35.9%	38.3%	38.8%	33.6%

(ウ) 投資的経費

- ・ 投資的経費 ・ ・ 道路、橋梁、公園、学校、公営住宅等の建設に要する経費をいい、性質別分類からみると普通建設事業費、災害復旧事業費及び失業対策事業費からなっています。

4 決算収支

決算収支は、形式収支、実質収支及び単年度収支に区分されます。

- ・ 形式収支 ・ ・ 歳入決算額から歳出決算額を単純に差し引いた額
- ・ 実質収支 ・ ・ 形式収支から継続費逓次繰越、明許繰越、事故繰越、事業繰越及び支払繰延に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額
- ・ 単年度収支 ・ ・ 当該年度の実質収支から前年度の実質収支を差し引いた額（財

政の年度ごとの動向をみる判断基準となります。)

- ・実質単年度収支・・・単年度収支に財政調整基金積立額及び地方債の繰上償還額を加算し、財政調整基金取崩額を差し引いた額

(単位：千円)

決算収支の状況	22年度	23年度	24年度
形式収支	754,355	825,390	901,393
翌年度に繰り越すべき財源	228,249	241,629	319,256
実質収支	526,106	583,761	582,137
単年度収支	7,552	57,655	△1,624
実質単年度収支	302,080	186,175	286,550

5 経常収支

- ・経常収支比率・・・財政構造の弾力性を判断する指標の一つとして、一般的に経常収支比率が用いられます。これは、歳出総額を経常的経費と臨時的経費に区分し、この経常的経費に充当された一般財源等の、経常一般財源等総額に対する割合を算出したものです。すなわち、町税、普通交付税を中心とする経常一般財源等が、人件費、扶助費、公債費のような容易に縮減することの困難な経費にどの程度投入されているのかによって財政構造の弾力性を判断しようとするものです。

経常収支比率の推移は、次表のとおりです。

(単位：千円、%)

区分	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
経常的収入 a	7,996,873 3.9	8,073,753 1.0	9,368,176 16.0	9,291,909 △ 0.8	9,502,862 2.3
経常一般財源等 (臨時財政対策債を含む) b	7,055,146 3.1	7,267,216 3.0	7,975,014 9.7	7,874,071 △ 1.3	7,936,002 0.8
経常的経費 c	7,476,348 1.6	7,693,659 2.9	8,589,966 11.6	8,683,206 1.1	8,676,474 △ 0.1
経常的経費に充当 された一般財源等 d	6,238,677 1.3	6,444,056 3.3	6,664,354 3.4	6,653,553 △ 0.2	6,579,085 △ 1.1
経常収支比率(d) / (b)	88.4%	88.7%	83.6%	84.5%	82.9%

※下段は対前年度伸び率

6 財政力指数

財政力の強さを測定する一つの尺度として、財政力指数があります。これは、全国的にみて標準的な行政を行う場合に必要とされる経費（基準財政需要額）とそれを賄うために自主的に徴収される標準的な収入（基準財政収入額）を比較（財政力指数＝基準財政収入額／基準財政需要額）したもので、その値が大きいほどその団体の財政基盤が強いことを示します。

なお、この基準財政需要額が基準財政収入額を上回ったときは、その不足財源を地方交付税で措置されることとなります。

各年度の財政力指数（当該年度を含む過去3年間の平均）は次のとおりです。

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
財政力指数	0.893	0.948	0.939	0.921	0.912

第4 平成25年度上半期における補正予算の状況

一般会計及び特別会計の各補正における予算規模の推移は、次のとおりです。

平成25年度

(単位：千円)

区 分	当初予算	5月補正	6月補正	9月補正	9月補正後 現計予算額
一般会計	12,800,000	60,800	54,813	337,654	13,253,267
特別会計	6,156,891			178,248	6,335,139
合 計	18,956,891	60,800	54,813	515,902	19,588,406

平成24年度

(単位：千円)

区 分	当初予算	6月補正	7月専決	9月補正	9月 追加補正	9月補正後 現計予算額
一般会計	13,990,000	6,730	129,000	457,183	224,394	14,807,307
特別会計	6,323,464			244,765		6,568,229
合 計	20,313,464	6,730	129,000	701,948	224,394	21,375,536

平成25年度9月補正後の一般会計予算は132億5,326万7千円となり、前年度9月追加補正後現計予算と比べて、15億5,404万円(10.5%)の減となっています。

以下、補正予算の概要について説明します。

1 一般会計

(1) 補正予算

① 5月補正予算(60,800万円)

歳入：基金繰入金 54,000千円、雑入 6,800千円

歳出：総務費 61,391千円、予備費△591千円

② 6月補正予算(54,813千円)

歳入：県支出金 49,813千円、雑入 5,000千円

歳出：総務費 5,000千円、民生費 50,258千円、商工費 850千円、
教育費 794千円、予備費△2,089千円

③ 9月補正予算(337,654千円)

歳入：国庫支出金 414,314千円、繰入金△524,000千円、繰越金 432,136千円等

歳出：議会費 4,303千円、総務費 269,435千円、民生費△32,111千円、
衛生費 8,430千円、農林水産業費 16,855千円、商工費 68,205千円等

2 特別会計

特別会計は、上半期において国民健康保険特別会計が1億5,567万4千円、介護保険特別会計が2,257万4千円の補正増をした結果、当初予算と合わせると63億3,513万9千円となりました。

第5 平成25年度上半期における予算の執行状況

平成25年度の一般会計予算及び特別会計予算の平成25年9月30日現在の執行状況は次のとおりです。

1 一般会計

歳 入

(単位：千円)

区 分 款 名	予算額 (A)		収入済額 (B)		収入率	収入未済額
	金 額	構成比	金 額	構成比	(B) / (A) × 100	(A) - (B)
町 税	6,177,507	46.6	3,880,447	63.8	62.8	2,297,060
地 方 譲 与 税	174,852	1.3	61,640	1.0	35.3	113,212
利 子 割 交 付 金	8,130	0.1	3,734	0.1	45.9	4,396
配 当 割 交 付 金	6,565	0.0	3,441	0.1	52.4	3,124
株式等譲渡所得割交付金	1,233	0.0	0	0.0	0.0	1,233
地方消費税交付金	365,897	2.8	206,952	3.4	56.6	158,945
ゴルフ場利用税交付金	19,125	0.1	6,749	0.1	35.3	12,376
自動車取得税交付金	26,995	0.2	5,535	0.1	20.5	21,460
国有提供施設等所在市町村助成 交 付 金	3,035	0.0	0	0.0	0.0	3,035
地方特例交付金	31,508	0.2	31,508	0.5	100.0	0
地 方 交 付 税	402,351	3.0	292,507	4.8	72.7	109,844
交通安全対策特別交付金	7,500	0.1	5,325	0.1	71.0	2,175
分担金及び負担金	330,929	2.5	123,432	2.0	37.3	207,497
使用料及び手数料	130,662	1.0	66,649	1.1	51.0	64,013
国 庫 支 出 金	2,023,751	15.3	536,638	8.8	26.5	1,487,113
県 支 出 金	767,798	5.8	115,020	1.9	15.0	652,778
財 産 収 入	104,775	0.8	135,190	2.2	129.0	△ 30,415
寄 附 金	804	0.0	1,954	0.0	243.0	△ 1,150
繰 入 金	480,635	3.6	0	0.0	0.0	480,635
繰 越 金	582,136	4.4	582,136	9.6	100.0	0
諸 収 入	88,879	0.7	24,285	0.4	27.3	64,594
町 債	1,518,200	11.5	0	0.0	0.0	1,518,200
合 計	13,253,267	100.0	6,083,142	100.0	45.9	7,170,125

歳 出

(単位：千円)

款 名	区 分	予算額 (A)		支出済額 (B)		支出率	未執行額
		金 額	構成比	金 額	構成比	(B) / (A) × 100	(A) - (B)
議 会 費		133,487	1.0	69,977	1.4	52.4	63,510
総 務 費		1,814,451	13.7	695,095	13.5	38.3	1,119,356
民 生 費		4,107,079	31.0	1,386,777	26.9	33.8	2,720,302
衛 生 費		1,131,631	8.5	399,243	7.7	35.3	732,388
労 働 費		5,493	0.0	1,726	0.0	31.4	3,767
農 林 水 産 業 費		312,837	2.4	92,619	1.8	29.6	220,218
商 工 費		281,017	2.1	26,739	0.5	9.5	254,278
土 木 費		1,643,676	12.4	649,514	12.6	39.5	994,162
消 防 費		392,651	3.0	270,347	5.2	68.9	122,304
教 育 費		2,260,845	17.1	1,035,522	20.1	45.8	1,225,323
災 害 復 旧 費		51,263	0.4	0	0.0	0.0	51,263
公 債 費		1,087,455	8.2	536,529	10.4	49.3	550,926
諸 支 出 金		0	0.0	0	0.0	0.0	0
予 備 費		31,382	0.2	0	0.0	0.0	31,382
合 計		13,253,267	100.0	5,164,088	100.0	39.0	8,089,179

(注) 「予算額 (A)」は平成25年9月末までの予備費充用額(2,698千円)を反映した金額

2 特別会計

歳 入

(単位：千円)

区分 会計名	予 算		収 入 済		収入率	未収入額
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	(B)/(A) × 100	金 額 (A) - (B)
土地取得特別会計	321,750	5.1	232,229	8.2	72.2	89,521
国民健康保険特別会計	3,636,184	57.4	1,597,882	56.6	43.9	2,038,302
介護保険特別会計	2,085,393	32.9	889,265	31.5	42.6	1,196,128
後期高齢者医療特別会計	291,812	4.6	103,786	3.7	35.6	188,026
合 計	6,335,139	100.0	2,823,162	100.0	44.6	3,511,977

歳 出

(単位：千円)

区分 会計名	予 算		支 出 済		支出率	未執行額
	金 額 (A)	構成比	金 額 (B)	構成比	(B)/(A) × 100	金 額 (A) - (B)
土地取得特別会計	321,750	5.1	87,501	3.6	27.2	234,249
国民健康保険特別会計	3,636,184	57.4	1,487,572	61.4	40.9	2,148,612
介護保険特別会計	2,085,393	32.9	777,091	32.1	37.3	1,308,302
後期高齢者医療特別会計	291,812	4.6	70,745	2.9	24.2	221,067
合 計	6,335,139	100.0	2,422,909	100.0	38.2	3,912,230

第6 町税の収入状況

1 町税の収入状況

(1) 平成24年度

平成24年度の収入決算状況は、下図のとおりです。

まず、調定額は66億8,233万1千円で、前年度比2.8%の増となっています。

調定額の大きいものから税目ごとに見ると、固定資産税38億2,085万円(前年度比1.9%増)が最も大きく、個人町民税19億2,842万7千円(同9.9%増)、法人町民税5億3,358万6千円(同9.6%増)、町たばこ税3億1,548万4千円(同3.3%減)、軽自動車税8,398万4千円(同3.6%増)となっています。

収入額は63億6,602万5千1千円で、前年度比3.2%の増となっています。

収入額の大きいものから税目ごとに見ると、固定資産税36億5,530万7千円(前年度比2.5%増)が最も大きく、個人町民税17億8,585万円(同10.8%増)、法人町民税5億2,738万3千円(同9.4%減)、町たばこ税3億1,548万4千円(同3.3%減)、軽自動車税7,622万7千円(同3.1%増)となっています。

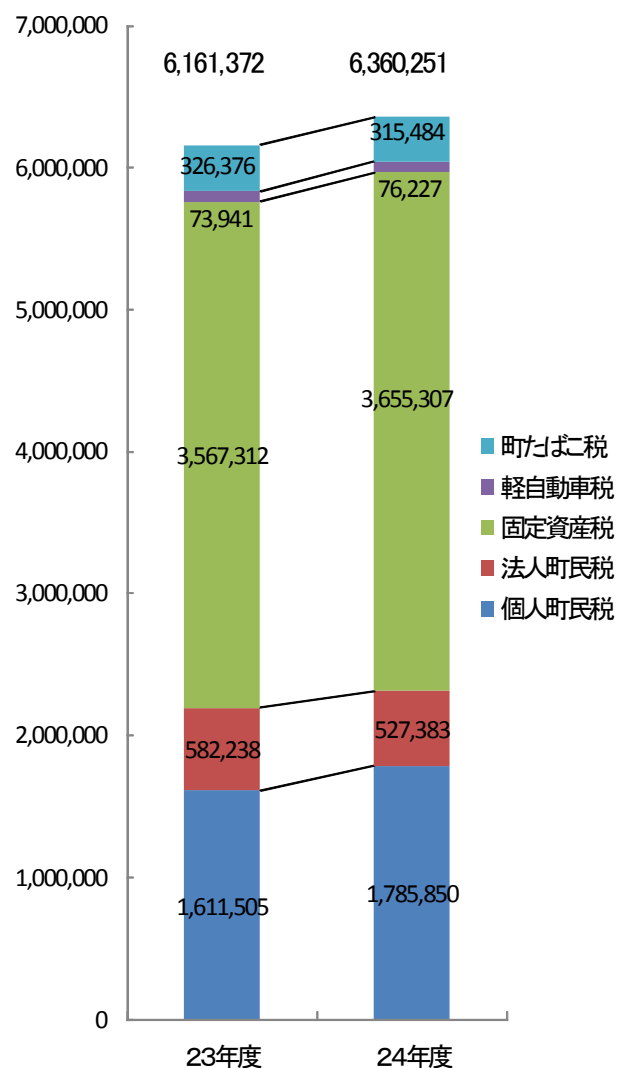
町税収入の決算状況

(単位:千円、%)

	調定額		収入済額		徴収率
	24年度	増減率	24年度	増減率	
個人町民税	1,928,427	9.9	1,785,850	10.8	92.6
法人町民税	533,586	△ 9.6	527,383	△ 9.4	98.8
固定資産税	3,820,850	1.9	3,655,307	2.5	95.7
軽自動車税	83,984	3.6	76,227	3.1	90.8
町たばこ税	315,484	△ 3.3	315,484	△ 3.3	100.0
合計	6,682,331	2.8	6,360,251	3.2	95.2

※菊陽町総務部税務課調べ

(千円) 収入済額の前年度との比較



(2) 平成25年度上半期

平成25年9月30日現在の収入状況は、次表のとおりです。

調定額62億4,460万2千円に対して、収入額は38億5,601万7千円、徴収率は61.7%となっています。

町税の収入状況

	予算額	調定額			収入済額			徴収率		
		現年課税分 (A)	滞納繰越分 (B)	計 (C)	現年課税分 (D)	滞納繰越分 (E)	計 (F)	現年課税分 (D)/(A)	滞納繰越分 (E)/(B)	計 (F)/(C)
町民税	2,184,009	2,000,257	146,053	2,146,310	1,014,245	15,496	1,029,741	50.7%	10.6%	48.0%
個人	1,710,576	1,782,254	140,512	1,922,766	808,185	14,872	823,057	45.3%	10.6%	42.8%
法人	473,433	218,003	5,541	223,544	206,060	624	206,684	94.5%	11.3%	92.5%
固定資産税	3,581,274	3,665,230	170,582	3,835,812	2,523,847	51,997	2,575,844	68.9%	30.5%	67.2%
純固定資産税	3,549,884	3,633,839	170,582	3,804,421	2,492,456	51,997	2,544,453	68.6%	30.5%	66.9%
交付金	31,390	31,391		31,391	31,391		31,391	100.0%		100.0%
軽自動車税	73,890	81,048	7,694	88,742	76,111	583	76,694	93.9%	7.6%	86.4%
町たばこ税	320,534	173,738		173,738	173,738		173,738	100.0%		100.0%
合計	6,159,707	5,920,273	324,329	6,244,602	3,787,941	68,076	3,856,017	64.0%	21.0%	61.7%

※ 菊陽町総務部税務課調べ

第 7 町債の状況

1 町債の状況

(1) 平成24年度の決算

- ・町債とは・・・ 長期的な計画に基づいて多額の経費を必要とする大規模な建設事業や臨時的な災害復旧費などの資金調達のための長期の借入金で、その返済が一会計年度を超えて行われるものです。

平成24年度決算における町債借入現在高（普通会計債※）は127億4,667万3千円で前年度末（114億5,955万8千円）に比べ12億8,711万5千円（11.2%）増加しています。目的別構成をみますと、臨時財政対策債が最も大きなウエイトを占め、次いで土木債、教育債、総務債となっています。（表2の平成24年度末町債現在高を参照）

※本町の普通会計は、一般会計、土地取得特別会計の2会計です。

また、資金の借入先別では、財政融資資金からの借入が52.8%と最も大きな割合を占め、次いで地方公共団体金融機構からの借入が20.2%と2番目に大きな割合を占めています（表1参照）。

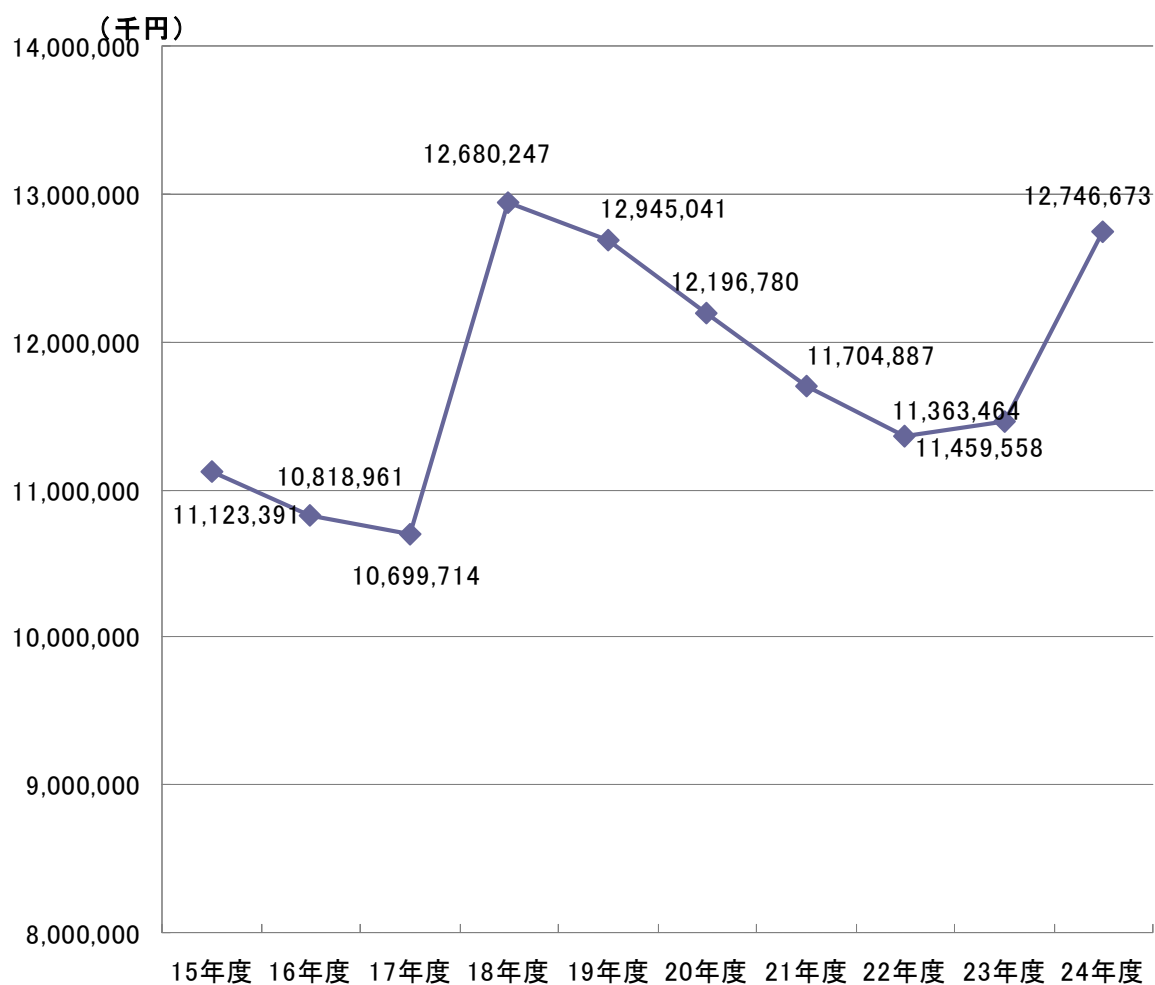
町債現在高の推移は、次ページの図のとおりです。

表1 平成24年度決算における借入先別現在高（普通会計）

（単位：千円）

区 分	金 額	構 成 比
財 政 融 資 資 金	6,728,964	52.8%
旧 郵 貯 資 金	425,368	3.3%
旧 簡 保 資 金	439,118	3.5%
地 方 公 共 団 体 金 融 機 構	2,578,481	20.2%
市 中 銀 行	1,201,649	9.4%
そ の 他 の 金 融 機 関	1,244,321	9.8%
保 険 会 社 等	0	0.0%
共 済 等	128,772	1.0%
そ の 他	0	0.0%
合 計	12,746,673	100%

図 町債現在高の推移（普通会計決算）



(2) 平成25年度上半期の状況

平成25年度上半期の一般会計の町債の状況は、償還元金4億5,604万6千円、平成25年9月30日現在高は116億1,950万7千円となっています。

※なお、普通会計では、償還元金は5億3,993万6千円で、平成25年9月30日現在高は12億0,673万7千円となっています。

表2 町債現在高

町債現在高

(単位:千円)

	平成24年度末 現在高 (A)	平成25年度上半期増減額		平成25年9月 末 現在高 (A)+(B)-(C)	構成比 (%)	
		借入額(B)	償還元金(C)			
普 通 会 計	普通債	7,680,480	0	334,393	7,346,087	60.2
	総務債	713,535		54,809	658,726	5.4
	民生債	177,692		8,688	169,004	1.4
	労働債	0		0	0	0.0
	農林水産債	211,406		32,429	178,977	1.5
	土木債	3,772,325		177,595	3,594,730	29.4
	消防債	101,074		3,093	97,981	0.8
	教育債	2,704,448		57,779	2,646,669	21.7
	災害復旧債	6,000	0	0	6,000	0.0
	農林水産債	6,000		0	6,000	0.0
	その他	4,389,073	0	121,653	4,267,420	35.0
	臨時財政対策債	4,068,519		87,385	3,981,134	32.6
	減税補てん債	275,132		27,953	247,179	2.0
	臨時税収補てん債	40,488		3,870	36,618	0.3
	臨時財政特例債	4,934		2,445	2,489	0.0
一般会計 合計	12,075,553	0	456,046	11,619,507	95.2	
特別会計	土地取得	671,120		83,890	587,230	4.8
特別会計 合計	671,120	0	83,890	587,230	4.8	
普通会計 合計	12,746,673	0	539,936	12,206,737	100.0	

第 8 町有財産の状況

町の財産は次のように分類されます。

公有財産	行政財産	公用財産	町が、事務・事業に直接使用することを本来の目的とする財産 (例：庁舎等)
		公共用財産	町民の一般的共同利用に供することを本来の目的とする財産 (例：学校、公営住宅、体育館、図書館、公園、道路)
	普通財産		行政財産以外は一切の公有財産
物	品	町が所有する動産など（現金などを除く） (例：備品、消耗品)	
債	権	金銭の給付を目的とする権利 (例：町税・分担金・使用料に関する債権、損害賠償請求権)	
基	金	特定の目的のために財産を維持し、資金を積み立て、又は定額の資金を運用するために設けるもの	

平成25年9月30日現在の町有財産の状況は、次のとおりです。

1 土地・建物

(1) 土地

分類	区	分	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減	備考
行政財産	本庁舎		m ² 14,356	m ² 14,356	m ² 0	
		警察(消防)施設	3,580	3,580	0	
	行政その他関係の	その他の施設	0	0	0	
	公共用財産	学校	186,243	184,157	2,086	
		公営住宅	59,724	59,724	0	
		公園	355,350	356,554	△1,204	
		その他の施設	275,674	275,464	210	
	小計	894,927	893,835	1,092		
普通財産	山林		1,366,665	1,366,665	0	
	宅地		17,426	17,426	0	
	雑種地・原野		104,186	103,562	624	
	小計		1,488,277	1,487,653	624	
合計			2,383,204	2,381,488	1,716	

(2) 建物

分類	区分	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減	備考	
行政財産	本庁舎	5,320 m ²	5,320 m ²	0 m ²		
	行 政 の 機 関 の	警察(消防)施設	33	33	0	
		その他の施設	0	0	0	
	公共財産	学校	54,265	42,501	11,764	
		公営住宅	18,666	19,397	△731	
		公園	1,203	1,203	0	
		その他の施設	30,684	30,158	526	
小計		110,171	98,612	11,559		
普通財産	山林	0	0	0		
	宅地	1,037	1,037	0		
	雑種地・原野	0	0	0		
	小計	1,037	1,037	0		
合計		111,208	99,649	11,559		

2 山林

土地の権利の区分	面積			立木の推計蓄積量		
	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減
所有	452,057 m ²	452,057 m ²	0 m ²	22,719 m ³	22,719 m ³	0 m ³
分収	914,608	914,608	0	36,510	36,510	0
計	1,366,665	1,366,665	0	59,229	59,229	0

3 有価証券

区分	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増減	備考
熊本空港ビルディング(株)株券	8,000 千円	8,000 千円	0	
豊肥本線高速鉄道保有(株)株券	26,700	26,700	0	
合計	34,700	34,700	0	

4 出資による権利

区 分	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
熊本県信用保証協会(商工会)出捐金	20,500	20,500	0	
熊本県農業信用基金協会出資金	2,270	2,270	0	
(財)熊本県農業公社出資金	1,397	1,397	0	
(財)熊本県農業公社出捐金	192	192	0	
(社)熊本県畜産協会出資金	40	40	0	
(財)熊本県林業従事者育成基金拠出金	1,105	1,105	0	
菊池森林組合出資金	1,526	1,526	0	
菊陽町土地開発公社出資金	5,000	5,000	0	
(有)さんふれあ出資金	8,800	8,800	0	
(財)くまもとテクノ産業財団出捐金	50	50	0	
(財)熊本県雇用環境整備協会出捐金	2,500	2,500	0	
(財)熊本県角膜・腎臓バンク協会出捐金	1,287	1,287	0	
(財)熊本県さわやか長寿財団出捐金	1,313	1,313	0	
(公財)熊本県暴力追放運動推進センター出捐金	600	600	0	
(財)白川水源地域対策基金出捐金	1,000	1,000	0	
(福)菊陽町社会福祉協議会出資金	900	900	0	
(財)熊本県環境整備事業団出捐金	18	18	0	
地方公共団体金融機構出資金	2,400	2,400	0	
合 計	50,898	50,898	0	

5 物品

	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増 減	備 考
公用車	台 84	台 84	台 0	

6 債権

(1) 貸付金

区 分	平成25年9月30日現在	平成25年3月31日現在	増 減	備 考
	千円	千円	千円	
奨 学 資 金	4,950	4,842	108	
住 宅 新 築 資 金	4,409	5,564	△ 1,155	
住 宅 改 修 資 金	6,598	6,618	△ 20	
宅 地 取 得 資 金	12,550	12,550	0	
災 害 援 護 資 金	3,700	3,700	0	
合 計	32,207	33,274	△ 1,067	

7 基金

区 分	平成25年9月30日現在	平成25年3月30日現在	増 減	備 考
	千円	千円		
財 政 調 整 基 金	1,918,133	1,817,443	100,690	
減 債 基 金	397,556	397,438	118	
公 共 施 設 整 備 基 金	367,506	494,495	△ 126,989	
ふ る さ と 創 生 事 業 基 金	349,317	353,915	△ 4,598	
人 材 育 成 基 金	114,232	122,959	△ 8,727	
社 会 福 祉 振 興 基 金	255,136	255,481	△ 345	
土 地 区 画 整 理 事 業 基 金	896	34,879	△ 33,983	
学 校 建 設 基 金	262,849	562,321	△ 299,472	
表 彰 基 金	4,510	4,509	1	
ス ポ ー ツ ・ 文 化 振 興 基 金	76,486	79,536	△ 3,050	
ふ る さ と 水 と 土 保 全 基 金	10,649	10,645	4	
町 営 住 宅 建 設 基 金	1,270	1,270	0	
療 養 給 付 支 払 基 金	991	990	1	
介 護 給 付 費 準 備 基 金	58,446	38,427	20,019	
土 地 開 発 基 金	139,492	139,449	43	
合 計	3,957,469	4,313,757	△ 356,288	

第9 健全化判断比率及び資金不足比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定により、地方公共団体は、「健全化判断比率」及び「資金不足比率」を算定して、公表することとなりました。これは、これらの指標から地方公共団体の財政状況悪化等の様子をとらえ、早いうちから健全化を図ることを目的としたものです。

菊陽町の平成24年度決算に基づく各指標は、次のとおりです。

1 健全化判断比率

健全化判断比率			早期健全化基準	財政再生基準
①	実質赤字比率	—	13.72%	20.00%
②	連結実質赤字比率	—	18.72%	30.00%
③	実質公債費比率	12.2%	25.0%	35.0%
④	将来負担比率	17.9%	350.0%	

4つの指標のうち、一つでも早期健全化基準を超えれば早期健全化団体となります。早期健全化団体は、自主的な改善努力を行って財政健全化を目指します。

3つの指標のうち、一つでも財政再生基準を超えれば財政再生団体となります。財政再生団体は、国等の関与により確実な再生を目指します。「財政再生計画」を作成してそれに基づく予算編成を行い、外部監査が必要になるほか、一部の起債ができないなどの制限がかかります。また、予算の変更などの勧告が行われることもあるなど、再生に向けて厳しい道を歩むこととなります。

2 資金不足比率

資金不足比率			経営健全化基準
①	下水道事業会計	—	20.00%

この指標は、公営企業ごとの資金の不足額をもとに算定します。本町では、平成24年度決算より下水道特別会計と農業集落排水特別会計が法適用し、下水道事業会計のみが該当しています。平成24年度は資金の不足が生じなかったため、数値はありません。

経営健全化基準を超えた公営企業は、自主的な改善努力による経営の健全化を目指します。「経営健全化計画」を作成してそれに基づく予算編成を行い、外部監査が必要となります。

3 留意事項

これらの指標は、あくまで法定の指標であり、地方公共団体の財政の実態を明らかにするための最低限のルールです。したがって、各指標がそれぞれの早期健全化基準等を下回れば、財政運営上の問題が全くないということではなく、他の指標も用いて分析を行い、必要な対応を行っていくこととなります。

※ これらの指標の算定対象となる会計や外部団体、その他指標の解説については、別途公表している資料「健全化判断比率及び資金不足比率の公表について」をご覧ください。